

金岡新聞

12月号

日本ロマン飛行 ㊸

— 千光寺公園・尾道 —

『桜の名所百選』にも選ばれ、春の桜でも有名な、尾道の名所である。『夜景百選』にも選ばれており、尾道水道の色とりどりに輝くクレーンのライトアップや渡船の光跡は他の夜景スポットにはない珍しい光景でこちらも必見。この時期のおすすめは、やはり初日の出である。日の出は松永湾方向から。千光寺山ロープウェイは元日6時30分から運行し、上り便の先着百名には尾道観光カレンダーのプレゼントもある。山頂の展望台からは、尾道の美しい町並みはもちろん、瀬戸内海の多島美や天気の良い日には四国山地も一望できる。



12/12～12/22 は、メンテナンスの為運休

12月生まれの有名人

- 12/3 古田新太 50歳
- 12/4 田村 淳 42歳
- 12/5 小林幸子 62歳
- 12/7 古館伊知郎 61歳
- 12/8 稲垣吾郎 42歳
- 12/12 平 愛梨 31歳
- 12/13 織田裕二 48歳
- 12/18 伍代夏子 54歳
- 12/22 高知東生 51歳
- 12/23 倉科カナ 28歳
- 12/26 小栗 旬 33歳
- 12/29 押切もえ 36歳

の立席から見ると景色がすばらしい。下りは徒歩も人気。山頂からつづく尾道ゆかりの作家、詩人の名作がつづる静かな散歩道。千光寺公園から散策してそのまま周りの景色を楽しみながら市街地方面まで降りてみてはいかがだろう。



山佐産業(株)
瀬戸内プレカット
金岡事業所

岡山市東区金岡東町3-5-70

TEL 086-948-2053

FAX 086-948-0108

鮮度が命の腹黒美人「サヨリ」

細身で流線形のサヨリは、群れを組み、水面下を矢のように走る。その動きと流麗な姿、そして脂肪が少ない淡白な身と美しさ。三拍子揃ったサヨリは、魚界の麗人、美人といわれている。サヨリの語源は多く集まるといふ意味の「沢寄り」が転訛したと言われ、細いという意味の「狭」と古語でサヨリを指す「より」とが合わさったと言ふ二つの説がある。サヨリは海水から汽水域、淡水域にも侵入し、音などに非常に敏感で、外敵に追われた時などは飛魚のように水面を数メートル飛び跳ねたりもする。

体色は、背部が銀青色で小さなウロコがあり、体側、腹部は銀白色に輝く。上からは海の青さ、下からは太陽光の色にうまく溶け込み、外敵から身を守る保護色となっている。筋肉は半透明で、腹膜は真っ黒。このことからサヨリは「見かけによらず腹黒い人」の代名詞とされることもあるが、これは筋肉が半透明の魚によく見られる現象で、腹腔内に光が透過するのを防ぐ適応と見られる。鮮度もこの部分から落ち始め、劣化が速い魚。

エネルギーの低さ、脂肪分の低さは魚の中で群を抜いている。しかし、ナイアシンと亜鉛を多めに含んでいる。これらの効果は飲酒時の赤面や頭痛を引き起こす原因となるアセトアルデヒドの分解を助ける事で知られている。したがって、酒のつまみとしては最適。

今年もお世話になりました。

平素より格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

年末年始の営業日を下記のとおりご案内申し上げます。

時節柄、ご多忙のことと存じます。

くれぐれもお身体にはご自愛くださいませ。

本年中のご愛顧に心より御礼申し上げますとともに、

来年も変わらぬお引き立てのほどよろしくお願い申し上げます。

〔年末年始休業期間〕 12月29日(木)～1月4日(水)

新年は1月5日(木) 8:00より通常営業となります。



冬～春の寒い季節に数釣りが楽しめるサヨリは、アジなどと並ぶ堤防フィッシングの代表格。最大で40cmほどにまで成長するが、内湾で釣れるものは「エンピツサヨリ」と呼ばれる20cm前後の小型のものが多い。